

図書館だより

’ 97. 7

バチカン図書館と大英図書館

学長 永田 淑子

一昨年、ヨーロッパに滞在中のこと、ローマとロンドンで、それぞれバチカン図書館と大英図書館を利用することができた。

バチカン図書館といえば、バチカン美術館と並び、中世以来の手稿本や16・7世紀の初期印刷本などがふんだんに揃った、研究者にとってはどれだけ時間があっても足りないと感じる図書館である。

バチカンの聖ペトロ広場に立ち、ベルニーニの設計による大きく広げられた腕のような柱廊の向かって右側に歩いていくと、バチカン郵便局や屋台の土産物屋を通り越して、バチカン市

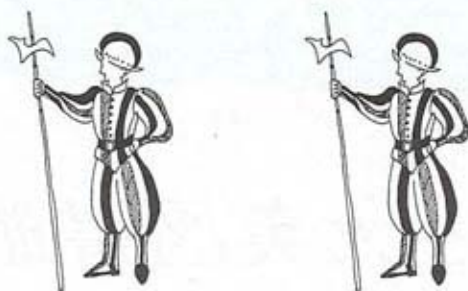


大英図書館の閲覧室 日本語版：「大英図書館」より

目 次

| | |
|----------------------------|-------------------|
| バチカン図書館と大英図書館 永田 淑子 ……1 | 雑誌がはいました……………3・7 |
| CD-ROMで情報検索 ……4 | 山崎章郎の著作 …… 7 |
| | お知らせ・夏休みの図書館 …… 8 |

国への入り口の一つであるホルタ・アンジェリカ（天使の門）がある。普通の観光客はその横を通りすぎて、さらに城壁沿いにしばらく歩いてバチカン美術館に到着するのである。



ホルタ・アンジェリカには、他に数箇所あるバチカン市国への入り口と同様、スイス衛兵が立っている。ミケランジェロのデザインで有名な、あのカラフルな制服を着た衛兵達である。

その衛兵に用件を言って門を通してもらい、右手の小さな事務所に入る。そこで図書館の利用手続きをするために、バチカン市国の中に入る許可を申請する。その許可が出ると、許可証をもって更にバチカンの奥に進んでいく。すると、宮殿の敷地に入るところに検問所があり、許可証を提示すると通してくれるのである。その検問所を通ると、そこは16世紀に建てられたベルベデーレ宮殿（バチカン美術館にもなっている）の中庭である。

中庭を歩いて、建物の入り口になっているところに入ると、バチカン図書館の入り口に行き着く。そこに入ると事務所があるので、そこでやっと図書館の利用手続きをするのである。しかし、世界中からくる利用者たちは、しかるべき紹介状が求められる。私は、そのようなもの

を持たずに行ったのであるが、修道女であるのに免じて許可証を発行してくれた。手稿本を見なければ、その申請もしなければならない。

いよいよ中に入ると、書棚が壁にびっしり並んだ大きな部屋が幾つもあり、カード（書名、著者名、件別）で調べ、自分で書棚から見付けたり（これが結構大変）、または係員に頼むと一時間後に受け取れる。傾斜のある大きな机に資料を広げて、静かに調べものをした時間が懐かしい。その中では、時間がウソのように早く過ぎていった。

バチカンで知合った一人の聖職者は、40年ほどバチカンで働いている方で、古文書館の仕事もされた方であった。「ここにはヘンリー八世が恋人のアン・ブリンに宛てた手紙もある」と教えてくれた。後にロンドンの大英図書館でヘンリー八世について調べていたら、彼のアンへの手紙についての言及があり、そのうち18通がバチカンにあるということが記されていた。それにしても、どうしてそのようなものがバチカンに収まったのかわからない。



バチカン図書館（バチカン市国）

夏の間約3ヶ月間、月曜日から金曜日まで毎日、大英図書館で調べものをした。バチカンもそうであったが、大英図書館も利用料などとい

うものは一切不要である。大英博物館の中にある大英図書館に行き、利用手続きをする。研究者か大学院生以上の学生であれば利用できる。本人のカラー写真つきの利用許可証が発行され、5年間も有効である。

大英博物館の開館が10時であり、その中にある大英図書館の開館が9時半であるが、図書館の利用許可証を見せて、博物館の入り口はバスできる。長い行列を作って博物館開館を待っている人々の横を通って、中に入って行くのである。

大英図書館の形は大きな円形である（例えば、昔行ったワシントンの米国議会図書館も円形だった）。中心にカウンターがあり、番号のついた閲覧席が放射状に並んでいる。円周部分にびっしり書架が並び、天井は高いドームになっている。肩が凝ったり、頭が疲れたりした時には、そのドームを見上げていた。

開放書架の本は、19世紀以降の印刷本である。それ以前の印刷本や手稿本は、もちろん開

放書架にはない。目録はカードではなく、冊子体になっている。コンピュータによる検索もあり、若い人など大いに利用していた。

この図書館では、ヘンリー八世の問題について調べていた。特に面白かったのは、当時の外交官たちの報告文書を読んだことである。スペインやフランスや、ローマやベネチアなどからの駐英大使や、英国から各国に派遣している大使などの報告文書を読むと、ヘンリー八世の問題が純粹に個人的な問題だったわけではないことがよくわかる。もちろん発端は個人的なものであったにせよ、経緯は全く違う。当時の政治的・宗教的状况が複雑に絡み合って、あのような結果になったのだと言える。熾烈な外交的駆け引きが行なわれている。

コピー・サービスは係に依頼して数時間待たなければならないので、私は専ら手で書き写していた。ラップ・トップのパソコンを使っている人々もいたが、私は五十肩と戦い、時々ドームを仰ぎ見ながら書き写していたのである。

*大英図書館については本館に日本語版：『大英図書館 蔵コレクションとその歴史』[O10.2-B21]があります。

雑誌がはいりました～和雑誌編～

本館：ain:アイン

花川館：

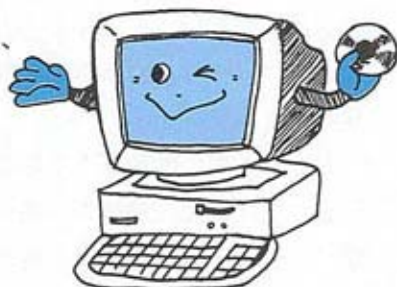
ちょっと紹介：ピコロ
幼児教育に関するテーマの
アイデアや、情報を提供
する実用的月刊誌です。
学習研究社発行

伝承文学研究
英文學春秋
女性学
オレンジページ
ピコロ
西洋史学

実験医学
きれいになりたい
教育心理学研究
SD
With

CD-ROMで情報検索

本学の図書や雑誌の所蔵を調べるのに使うOPAC端末、その中の1台にCD-ROMの検索機能が組み込まれているのをご存じですか。既に十分お使いの方もいらっしゃるでしょうが、まだ不案内の方々のために、CD-ROMによる情報検索を簡単に紹介します。



CD-ROMって何?

先刻ご承知という方は、ここはパスしてください。

CDは音楽のCDと同じで、Compact Disc、ROMはRead Only Memoryの頭字語です。つまり、コンパクトディスクタイプの読みだし専用メモリーということです。FD（フロッピーディスク）はご存じのとおり、文書やデータを記録し、逆にそれらをパソコン等に読み込むことができます。また、一旦記録したものを消去して、新しい文章等のために繰り返しての使用が可能です。が、CD-ROMはレコードと同様にあらかじめデータがプレスされていて、内容の改編や消去ができません。音楽のCDは、その点でCD-ROMの仲間です（正式にはCD-DAという）。

CD-ROMの売りは、軽く・小さく・大容量です。ごく荒っぽくいうと、CDにはFD500枚前後のデータが入ります。音源としては、1時間を超える楽曲の収録が可能です。30冊以上もある世界大百科事典でも1枚のディスクに納まってしまいます。製作コストも安価で、パソコン雑誌などでCDが付録になっていることも珍しくありません。最近では専用の装置があればパソコンでも自分なりのCDが作製できるCD-R（Compact Disk Recordable）というものも出てきました。

図書館にあるCD-ROM

現在、サービスしているのは、本館では国立国会図書館の雑誌記事索引（通称、雑索[ざっさく]）、花川館では雑索と朝日新聞記事データベースです。次のページで紹介します。

国立国会図書館雑誌記事索引

雑誌記事索引は特定の論文がどの雑誌に掲載されたかを調べるものです。本文は入っていません。従って、掲載誌の所蔵はOPACその他の方法で探すことになります。「ざっさく」で全国的に通用するこの索引は、かつては季刊雑誌の形で刊行されていたものです。本館にはそれを数年毎にまとめた重たい本が書架をびっしりと埋めて並んでいます。これを使うのはなかなかの力技でした。ですが、待てば海路、CD-ROMの席が奪い合いになるような便利なもの、雑索のCD-ROM版がリリースされました。

| ** 雑誌記事索引 メニュー検索画面 ** | | CD-ROM(1993版) |
|---|------------|---------------|
| 論題中の単語[| |] |
| 論 題 名[| |] |
| 著 者 名[| |] |
| 分類コード[| |] |
| 雑 誌 名[| |] |
| ISSN[|] | ISBN[|
| |] | 請求記号[|
| | |] |
| 検索内容：項目間[AND/OR] 単語間[AND(*)/OR(+)] | | |
| 刊行年月[| 年 月 - 年 月] | 雑誌巻号[|
| | | 巻 号 - 巻 号] |
| F1:初期選択 F2:入力消去 F3:用語一覧 F4:CD交換 F6:印刷 F7:ダウンロード | | |
| F8:一覧表示 F9:HELP F10:検索 | | |

雑誌記事索引検索画面

現在利用できるのは1985年1月から1996年11月までに日本国内で発行された約3,300誌(1996年6月以降は約5,500誌)に掲載された論文のデータです。ディスクは全部で3枚で、3ヵ月毎にデータが更新されて行きます。ディスクは雑誌の刊行時期によっ

て分かりますので、網羅的に探すには同一主題で3枚全部に当たらなければなりません。

くわしい操作方法は省きますが、検索キーとして論題中の単語、論題名、著者名、雑誌名(以上の表記形またはカタカナ読み、内蔵されている用語一覧から選択も可)、分類コード、ISSN、ISBN、国立国会図書館の請求記号が使用でき、刊行年月によって絞り込みが可能です。マニュアルがありますし、画面操作はキーボード上段のファンクションキー対応ですから、比較的短時間で習熟できると思います。雑索のCDでは探せない最近の論文検索については別の手段があります。係にご相談ください。



初代CD-ROM検索端末

CD-HIASK 朝日新聞記事データベース

卒論やレポートのために重たい新聞縮刷版を何冊もひっくり返した覚えのある方、あの苦労は何だったの?と悔し涙を流すようなスグレモノが登場しました。朝日新聞のニュース記事1年分をたった1枚のCDに押し込めて、優雅なキー操作だけで必要な記事が探し出せるのです。

内容は東京・大阪・西部(九州・山口)・名古屋の各本社最終版で、東京本社版からはニュースの他に家庭・読書・芸能なども採録されています。ただし、北海道版が入っていないので、YOSAKOIソーランでのわが大学の活躍が見られないのは残念です。また、写真・図版は省略されています。が、有無は表示されますので、本館に縮刷版が所蔵されている分についてはそちらで確認できます。

朝日新聞記事データベースCD-ROM



CD-ROM形態の資料はこれからどんどん増えて行きます。OPACやインターネットと同様、CD-ROMの検索テクニックの修得も短大・大学生活では必須のものとなるでしょう。使用方法など遠慮なく係にご相談ください。グループでのガイダンスにも応じます。

朝日新聞記事データベース検索画面

| フリーキーワード | 9970 |
|-------------|------|
| 主題分類 | |
| 国別・国内地域別分類 | |
| 記事種別分類 | |
| 写真・図の有無 | |
| 掲載年月日・朝夕刊・頁 | |
| 索引記事番号 | |

過去の新聞記事を探すには、従来は新聞原紙・新聞縮刷版等を、発生または掲載年月日を追って見つけるしかありませんでした。しかし、CDですと、

フリーキーワード(名詞その他適宜)

主題分類

国別・国内地域別分類

記事種別分類

写真・図の有無

掲載年月日・朝夕刊・頁

から多様な検索が可能です。●の項目は参照リストが用意されています。

Yamazaki Fumio
山崎章郎の著作 (監修・訳を含む)

6月21日(土)に本学講堂にて「尊厳ある生と死を考える…ホスピスの現場から」という題目で聖ヨハネ会総合病院桜町病院ホスピス科部長である山崎章郎先生の講演がありました。本学図書館に所蔵している著作資料をここで紹介しますので、興味のある方はぜひこの機会に手にとってみてください。

(何れの資料も本館・花川館両館に所蔵しています。)

- 『病院で死ぬということ』 主婦の友社 1990 [490.1-Y48]
 『病院で死ぬということ 続そして今、僕はホスピスに』 主婦の友社 1993 [490.1-Y48:1]
 『ここが僕たちのホスピス』 東京書籍 1993 [490.1-Y48]
 『安らかに死ぬということ』 D.E.アウター-アリッジ, A.R.ハーシュ著 講談社 1993 [490.1-092]
 『がんの苦しみが消える』 三省堂 1994 [498.1-Y48]
 『僕が医者として出来ること』 講談社 1995 [490.1-Y48]
 『僕のホスピス1200日』 海竜社 1995 [490.1-Y48]
 『死への準備教育』 ハーバート・クレイマー, ケイ・クレイマー著 読売新聞社 1995 [490.1-Kr1]

(刊行年順)



雑誌がはりました~洋雑誌編~

- American Journal of Clinical Nutrition
 Canadian Home Economics Journal
 History of Political Economy
 * Human development
 * Infant Behavior and Development
 International Review of Social History
 Journal of Personality and Social Psychology
 Psychological Abstracts
 Science and Society
 Theory and Society
 Viertel jahrshefte für Zeitgeschichte



(* 印…本館所蔵 無印…花川館所蔵)

お知らせ

図書館のコンピュータシステム・フェアネスが稼働して2年目にはいりました。日常円滑に運用していくために、**毎月第3火曜日**の午後、システムを停止して定期保守点検を行います。

点検作業中は、**コンピュータによる資料の検索、貸出の継続・予約**ができません。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

保守点検日に変更がある場合は事前に図書館掲示板でお知らせします。

夏休みの図書館

- 期間 7月31日(木)ー9月13日(土)
- 開館時間 月一金 9:30ー16:30
土 9:30ー12:30
- 休館日 8月13日(水)ー8月19日(火)
9月 1日(月)ー9月 6日(土)・13日(土)
- 長期貸出 7月24日(木)より開始します。
9月19日(金)が返却日です。
9月 8日(月)からは通常貸出(2週間)となります。
- 貸出冊数 通常通り(10冊)です。



詳しくは掲示板・配布資料をご覧ください。

藤女子大学 図書館だより
藤女子短期大学

第51号 1997.7

発行者 札幌市北区北16条西2丁目 藤女子大学図書館
TEL 011-736-5405 FAX 011-709-4770